

モニタリング結果報告書

施設 柳島青少年キャンプ場
 指定管理者 (社) 神奈川県青少年協会
 施設所管課 青少年課

(平成 22 年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月19日	改善すべき業務等なし
5月	6月7日	6月16日	改善すべき業務等なし
6月	7月9日	7月20日	改善すべき業務等なし
7月	8月10日	8月16日	改善すべき業務等なし
8月	9月6日	9月17日	改善すべき業務等なし
9月	10月7日	10月12日	改善すべき業務等なし

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る B: 提案どおり C: 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

< 提案内容の概要 >

キャンプ場で行う自主事業について、これまでは、無料でやってきたが、利用者から材料費程度の実費を徴収した上で、魅力ある事業を展開する。

< 実施状況 >

7月 自主事業「命を感じるキャンプ(1泊2日)」 参加者 79名

9月 自主事業「ダッチオープン体験とわらじ作り」 参加者 39名

上記事業等の実施により、県民に気軽に野外活動を体験する場を提供することができた。

特に、夏休みの小学生を対象に実施した「命を感じるキャンプ」は、多数の参加があり、日常生活ではできない体験をする機会を持っていただくことができ、参加者からも好評であった。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額	
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入			
年間予算額	14,409	12,884	—	1,525	14,409	0
上半期計 (a)	7,742	7,365	—	377	6,201	1,541
下半期計 (b)	—	—	—	—	—	—
4月	3,372	3,350	—	22	393	2,978
5月	33	0	—	33	746	△713
6月	34	0	—	34	1,618	△1,583
7月	4,099	4,015	—	84	964	3,135
8月	45	0	—	45	1,107	△1,062
9月	158	0	—	158	1,371	△1,212
合計 (a+b)	7,742	7,365	—	377	6,201	1,541

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

下半期における光熱水費の支出増等に備え、維持管理費の支出抑制等をはかったため。

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況		
	該当なし	
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	12,391 人	11,286 人	9.8%
下半期計 (b)	— 人	— 人	— %
4月	900 人	746 人	20.6%
5月	1,820 人	1,607 人	13.3%
6月	1,604 人	1,288 人	24.5%
7月	2,540 人	2,827 人	△10.2%
8月	4,409 人	3,524 人	25.1%
9月	1,118 人	1,294 人	△13.6%
合計(a+b)	12,391 人	11,286 人	9.8%

利用状況に関する意見等

〔 半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。 〕

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

(施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計	報告月	口頭	文書	合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート					
4月	0	0	0	0	2	2	4月	0	0	0
5月	0	0	0	0	2	2	5月	0	0	0
6月	0	0	0	0	2	2	6月	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	7月	0	0	0
8月	0	0	0	0	5	5	8月	0	0	0
9月	0	0	0	0	1	1	9月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔 類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。 〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・特筆すべきものなし	
	・	
職員対応	・特筆すべきものなし	
	・	
事業内容	・特筆すべきものなし	
	・	
その他	・特筆すべきものなし	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	該当なし
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日	実施なし		
月 日			

9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理、運営に関する業務につき計画通り実施した。 上半期の利用者数は、前年同期を上回っており、キャンプ等の自主事業にも多数ご参加いただいた。 職員対応について好印象の評価を得ていることは、スタッフ一同の喜びでもあり、これまで以上に利用者が満足してご利用いただけるよう工夫していきたい。
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理業務を着実に推進している。 利用者延べ人数は、前年同期比約1割増で、日帰りの利用者数が増加している。 利用者アンケートでは、職員の対応に良い評価を得ており、また、夏休みに実施した小学生向けキャンプなどの自主事業も好評であるため、下半期も引き続き利用者の立場に立った施設の維持管理、運営を期待する。